

シリーズ研修「高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える」開催報告

（概要）

第1回テーマ 「札幌市内の高齢者向け賃貸住宅の現状と市民意識」

開催日 2007年1月22日 13:00～16:00

開催地 札幌市住宅管理公社

主催者 住まいのプラットフォーム検討委員会

講師 岩見太市氏(NPO 法人シーズネット代表)

パネラー 西原桂子氏(NPO 法人シーズネット)



1月22日、シリーズ研修「高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える」の第1回目の研修会を開催致しました。

この研修会は主に高齢者向け賃貸住宅のオーナー様、これからオーナーになりたいと考えられている方、高齢者の住まいに係わるお仕事をされている方を対象にした、「高齢者の住まい」のあり方や計画・経営のノウハウを学ぶ為の研修会です。

全5回の第1回目となります今回の研修会では、講師のNPO 法人シーズネット代表岩見氏の挨拶の後、参加者同士のコミュニケーション作りやディスカッションを円滑に進める為に皆様より簡単な自己紹介をしていただきました。



その後の岩見氏による講義では、第1回目のテーマに添い、全国に先駆けて少子高齢化の進んでいる札幌市内の高齢者の方々が直面している住まいの現状や問題、住まいに対する意識や住み替え事情などのお話の後、求められている高齢期の住まいの要素等について、現在シーズネットがオーナーと連携して行っている高齢者向け賃貸住宅の入居者支援の仕組みについてなどの具体例を交えた講義を行いました。

次いで、パネラーの西原氏からは、実際に札幌にある数多くの賃貸住宅を見学されたご経験から、個々の賃地住宅の規模や行われている具体的な試み、オーナーの方々に聞いた入居者同士、オーナーと入居者とのコミュニケーションの取り方でご自身が感動されたことなど、実際に賃貸住宅を訪ねなければ知り得ない貴重なお話をいただきました。



最後に行われたディスカッションでは、受講者の皆様の抱えておられる問題についてなど、講師や他の受講者の皆様への質疑応答を行いました。限られた時間となりました関係もあり、まだまだ話足りないという方が多かったように思います。

尚、シリーズ研修第2回目「住まいを計画するノウハウー高齢者の住まい・設計のポイント」は2月26日開催予定となっております。2回目以降のテーマ、日時、申込先等の詳細は、HPの高齢者向け賃貸住宅経営者向け「シリーズ研修会」参加募集(トップページの新着情報にあります)をご覧ください。